

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有 価 証 券 報 告 書

事業年度 自 昭和 39 年 4 月 26 日
(第 92 期) 至 昭和 39 年 10 月 25 日

大 蔵 大 臣 殿

昭和 40 年 1 月 20 日提出

会 社 名 御 幸 毛 織 株 式 会 社
英 訳 名 MIYUKI WOOLLEN TEXTI-
LE CO., LTD.

代表者の役職氏名 取締役社長 杉 崎 半 吉®

本店の所在の場所 名古屋市西区西志賀町 1,916 番地

電 話 番 号 名古屋 (53) 1551 (代表)

連 絡 者 取 締 役 竹 内 平 蔵
株式課長 柴 田 兼 義

もよりの連絡場所 な し

公認会計士の監査証明

氏 名 内 田 敏

監査証明に関する事項

本報告書に記載した財務諸表については、証券取引法第 193 条の 2 の規定により、昭和 32 年大蔵省令第 12 号の「財務諸表の監査証明に関する省令」所定の監査を受けた。

その監査証明書に添附の通りである。

有価証券報告書の写を縦覧に供すべき支店及び証券取引所

名 称	所 在 地
名 古 屋 証 券 取 引 所	名古屋市中区南伊勢町 1 丁目 3 番地
東 京 証 券 取 引 所	東京都中央区日本橋兜町 1 丁目 6 番地
大 阪 証 券 取 引 所	大阪市東区北浜 2 丁目 1 番地

第 1 会 社 の 概 況

(1) 会社の設立年月日 大正7年11月27日

(2) 会社の目的

(1) 各種紡績糸、織物の製造販売

(2) 染色整理加工及び其の附帯事業

*上記(1)のうち「各種紡績糸の製造販売」は現在行っていない。

(3) 資本の額 700,000,000円

(4) 株 式

発行予定株式総数 36,000,000株

発行済株式総数 14,000,000株

発行済株式

記名、無記名の別及
び額面、無額面の別

種 類

発 行 数

券 面 額

上場証券取引所名

摘 要

記名式額面株式 普通株式

14,000,000株

50円

名古屋証券取引所 市場第1部
東京証券取引所 市場第1部
大阪証券取引所 市場第1部

計

14,000,000株

(5) 株式の状況

所有者別及び所有数別状況

平均1人当持株数 3,383株

所 有 者 別

(昭和39年10月25日現在)

区 分	政府及び 公共団体	金融機関	証券業者	その他法人	外国人	そ の 他	合 計
株 主 数	人 0	人 8	人 30	人 33	人 9	人 4,058	人 4,138
所有株式数(イ)	株 0	株 771,000	株 814,539	株 4,058,390	株 54,800	株 8,301,271	株 14,000,000
発行済株式総数に 対する(イ)の割合	% 0	% 5.51	% 5.82	% 28.99	% 0.39	% 59.29	% 100.00
所 有 数 別							

区 分	100,000株以上	50,000株以上	10,000株以上	5,000株以上	1,000株以上
株 主 数(ロ)	人 24	人 10	人 75	人 78	人 1,637
所有株式数(ハ)	株 7,324,450	株 705,250	株 1,600,029	株 510,305	株 2,638,730
株主総数に対する (ロ)の割合	% 0.58	% 0.24	% 1.81	% 1.88	% 39.58
発行済株式総数に 対する(ハ)の割合	% 52.32	% 5.04	% 11.43	% 3.64	% 18.85

区 分	500株以上	100株以上	100株未満	計
株 主 数(ロ)	人 1,912	人 358	人 44	人 4,138
所有株式数(ハ)	株 1,119,515	株 100,312	株 1,409	株 14,000,000
株主総数に対する (ロ)の割合	% 46.20	% 8.65	% 1.06	% 100.00
発行済株式総数に 対する(ハ)の割合	% 8.00	% 0.71	% 0.01	% 100.00

地域的分布状況

(昭和39年10月25日現在)

都 道 府 県	株主数	株主総数 に対する 割合	株 式 数	発行済株式 総数に 対する 割合	都 道 府 県	株主数	株主総数 に対する 割合	株 式 数	発行済株式 総数に 対する 割合
北海道	人 30	% 0.72	株 27,150	% 0.19	東 京	人 575	% 13.90	株 1,575,023	% 11.25
秋 田	3	0.07	2,000	0.01	茨 城	22	0.53	16,800	0.12
岩 手	3	0.07	2,000	0.01	千 葉	63	1.52	46,750	0.33
山 形	4	0.10	3,000	0.02	埼 玉	51	1.23	56,882	0.41
宮 城	7	0.17	5,750	0.04	群 馬	9	0.22	11,250	0.08
福 島	10	0.24	7,500	0.05	山 梨	10	0.24	9,250	0.07

都府道県	株主数	株主総数に対する割合	株式数	発行済株式総数に対する割合	都府道県	株主数	株主総数に対する割合	株式数	発行済株式総数に対する割合
神奈川	人	%	株	%	広島	人	%	株	%
栃木	73	1.76	58,975	0.42	山口	30	0.72	24,180	0.17
富山	32	0.77	19,000	0.14	鳥取	18	0.44	17,900	0.13
新潟	36	0.87	34,930	0.25	島根	7	0.17	5,900	0.04
石川	40	0.97	41,940	0.30	愛媛	6	0.14	4,750	0.03
福井	22	0.53	101,100	0.72	徳島	10	0.24	11,500	0.08
長野	11	0.27	8,250	0.06	高知	11	0.27	10,000	0.07
静岡	58	1.40	37,720	0.27	香川	4	0.10	3,750	0.03
愛知	64	1.55	77,660	0.56	福岡	18	0.44	13,750	0.10
岐阜	1,929	46.62	6,812,060	48.66	熊本	60	1.45	50,010	0.36
三重	186	4.49	171,140	1.22	佐賀	5	0.12	3,700	0.03
大阪	113	2.73	118,120	0.84	長崎	4	0.10	2,750	0.02
京都	226	5.46	3,954,420	28.25	宮崎	14	0.34	10,150	0.07
兵庫	59	1.43	178,395	1.28	大分	6	0.14	3,500	0.03
奈良	123	2.97	155,160	1.11	宮崎	2	0.05	1,750	0.01
和歌山	31	0.75	86,880	0.62	鹿児島	1	0.02	500	—
岡山	60	1.45	74,650	0.53	外国	9	0.22	54,800	0.39
計	28	0.68	32,780	0.24					
	55	1.33	54,575	0.39	合計	4,138	100.00	14,000,000	100.00

大株主

(昭和39年10月25日現在)

氏名又は名称	住 所	所有株式の額面、無額面の別、種類及び数	発行済株式総数に対する所有株式数の割合
東洋紡績株式会社	大阪府大阪市北区堂島浜通2-8	額面株、普通株 1,998,000	14.3
東邦商事株式会社	大阪府大阪市北区堂島中1-27	〃 600,000	4.3
栗野金之助		〃 424,000	3.0
杉崎半吉		〃 422,800	3.0
鷹岡株式会社	大阪府大阪市東区淡路町4-14	〃 330,000	2.4
豊田産業株式会社	大阪府大阪市東区高麗橋1-13	〃 324,000	2.3
大和証券株式会社	東京都千代田区大手町2-8	〃 306,300	2.2
米村和一郎		〃 288,400	2.1
大井証券株式会社	大阪府大阪市東区北浜3-3	〃 279,500	2.0
外村宇兵衛		〃 270,000	1.9
計		〃 5,243,000	37.5

備 考

〔定款規定の新株引受権の内容〕 規定なし
 〔決算期〕 4月25日、10月25日
 〔定時株主総会〕 毎決算期後2カ月以内
 〔株主名簿閉鎖の始期〕 4月26日、10月26日
 〔基準日〕 なし
 〔株券の種類〕 1株券、5株券、10株券、50株券、100株券、500株券、1,000株券、100株以下の端数株式についてはその株数表示株券を発行することができる。

〔株券に関する手数料〕 名義書換 無料、新券交付 1枚に付30円
 〔株式名義書換〕 取扱所及び代理人 名古屋市西区西志賀町1916 当社株式課(代理人なし)
 取次所 東京都中央区日本橋通1-1 東洋信託銀行本店および全支店
 〔株主に対する特典〕 なし
 〔広告掲載新聞名〕 中部日本新聞

〔最近6カ月間の月別最高最低株価〕

銘 柄	昭和39年 6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
御幸毛織株式	最高 304円	303円	301円	297円	297円	205円
株 式 会 社	最低 298円	290円	290円	290円	205円 288円 195円	195円

[最近3事業年度の配当額]

回次	決算年月	1株の配当額	回次	決算年月	1株の配当額	回次	決算年月	1株の配当額
90	38年10月	7円50	91	39年4月	7円50	92	39年10月	7円50

注 1 株価は名古屋証券取引所売買株価の終値である。

2 10月の株価中◎印は権利落価額である。

(6) 役員の略歴及び所有株式

(昭和40年1月20日現在)

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無額面の別、種類及び数
代表取締役 (取締役会) (長)	小松原 信 (明治22年9月21日生)	大正3年7月大阪高等工業学校機械科卒業、直ちに東洋紡績株式会社に入社、昭和20年12月同社監査役、同21年12月同社監査役を辞任、当社専務取締役に就任、同23年11月当社取締役社長、同39年12月当社取締役会長	額面普通株式 252,400株
代表取締役 (取締役社) (長)	杉崎 半吉 (明治33年10月2日生)	大正6年3月愛知県岡崎市立岡崎商業学校卒業、直ちに東洋紡績株式会社に入社、昭和11年9月裕豊紡績株式会社に転出、同18年11月同社天津営業所長に任命、同21年12月同社を退職し当社常務取締役に就任、同39年12月当社取締役社長	〃 422,800
代表取締役 (取締役副) (社長)	栗野 金之助 (明治35年12月3日生)	大正13年3月東京高等工業学校紡織科卒業、直ちに当社に入社、昭和20年12月当社取締役、同21年12月当社常務取締役、同39年12月当社取締役副社長	〃 424,000
代表取締役 (常務取締) (役)	池上 恵治 (明治37年1月22日生)	大正10年3月奈良県立工業学校染織科卒業、直ちに当社に入社、昭和23年11月当社監査役、同27年12月監査役を辞任し引続き当社取締役に就任、同31年12月企画部長、同39年12月当社常務取締役	〃 181,500
代表取締役 (常務取締) (役)	本田 孝 (明治44年4月22日生)	昭和11年3月東京帝国大学法学部卒業、直ちに東洋紡績株式会社に入社、同34年5月同社総務部長、同37年11月同社参事、秘書室勤務、同37年12月同社を退職し当社取締役に就任総務部長兼労務部副部長、同39年12月当社常務取締役	〃 10,000
取締役 (試験検査) (部長)	梅田 覚 (明治38年3月12日生)	大正11年3月奈良県立工業学校染織科卒業、直ちに当社に入社、昭和31年12月当社取締役、同34年11月試験検査部長	〃 71,500
取締役 (工務部長)	加藤 励 (大正2年1月9日生)	昭和6年3月滋賀県立彦根工業学校紡織科卒業、直ちに当社入社、同31年12月工務部次長兼工務部製織課長、同36年3月工務部次長兼庄内川工場長、同37年11月参与、工務部次長兼庄内川工場長、同39年11月参与、工務部長兼西志賀工場長、庄内川工場長、同39年12月当社取締役	〃 40,500
取締役 (経理部長)	竹内 平蔵 (大正2年12月20日生)	昭和7年3月滋賀県立入幡商業学校卒業、直ちに当社に入社、同31年12月経理部次長兼経理部経理課長、同37年11月参与、経理部次長兼経理部経理課長、同39年11月参与、経理部長兼経理部経理課長、同39年12月当社取締役	〃 40,800
監査役	外村 宇兵衛 (明治29年3月19日生)	大正10年3月慶応義塾大学経済学部卒業、直ちに当社に入社、昭和21年12月当社監査役、同23年11月監査役を辞任し引続き当社取締役会長に就任、同27年12月取締役会長を辞任し当社監査に就任	〃 270,000
監査役	伊藤 一郎 (明治43年6月7日生)	昭和10年3月神戸商業大学卒業、直ちに東洋紡績株式会社に入社、同20年6月同社を退職し伊藤メリヤス株式会社取締役に就任、同30年7月同社取締役に辞任、同33年11月大路織布貿易株式会社監査役、同34年6月当社監査役、同35年11月大路織布貿易株式会社監査役を辞任し引続き同社取締役に就任	〃 17,000

役名及び 職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無額 面の別、種類及び数
監査役	米村和一郎 (明治35年2月11日生) [REDACTED]	大正13年3月大阪高等商業学校卒業、直ちに大阪合同紡績株式会社に入社、昭和6年3月合併により東洋紡績株式会社に引続き勤務、同23年11月同社を退職し当社取締役就任、同31年12月総務部長、労務部長、同37年12月労務部長兼総務部副部長、同38年2月労務部長、同39年12月当社監査役	額面普通株式 288,400株
合 計	11 名		2,018,900

(7) 従業員の状況

1 従業員

(昭和39年10月25日現在)

項目	職員・工員別 男女別	職 員		工 員		総計及び総平均
		男	女	男	女	
従業員数		76人	24人	108人	954人	1,162人
平均年齢		33年2月	25年2月	26年2月	17年10月	19年9月
平均勤続年数		13年10月	3年10月	7年1月	2年2月	3年5月
平均給与月額		44,295円	20,377円	21,932円	14,280円	17,080円

注 上記平均給与月額は税込金額であつて基準外賃金及び賞与金は含まれていない。日給および請負給は標準日額を月額に換算したものである。

2 労働組合

御幸毛織労働組合は昭和21年4月26日結成され、全労傘下全織羊毛部会に加盟している。現在、組合員総数は1,132人で西志賀、庄内川の両支部に分れ、労働協約が締結されている。労使関係は協調的で特に記載することがない。

第 2 事業の内容と設備の状況

(1) 事業の内容

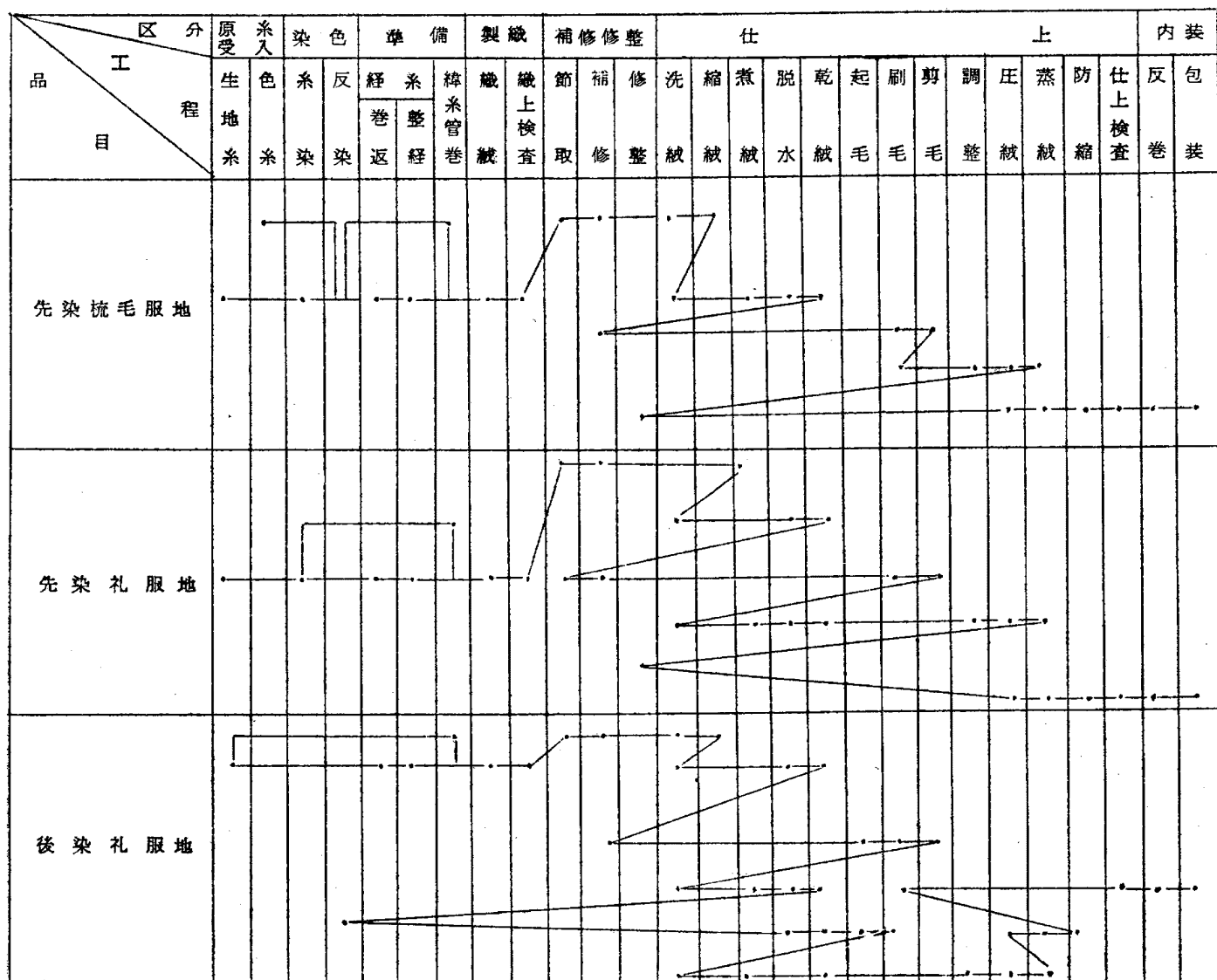
事業の目的とその内容

当社の事業は「各種紡績糸、織物の製造販売並びに染色整理加工及びその附帯事業」であるが現在「紡績糸の製造」は行っていない。従つて当社の事業は毛織物の製織、染色、整理加工および販売であつて約言すれば「高級紳士服地および礼服用服地の製造販売」である。その工程を具体的に説明すると下図に示すとおりである。すなわち主なる製品は先染梳毛紳士服地、先染礼服地および後染礼服地であつて、用途により多少の相違はあるが、いずれも毛羽(ケバ)を十分に刈りこんで織物の表面になめらかな地艶をあたえ且つ羊毛のもつ本来の弾力性を活かした英国調紳士服地を標榜しているものである。

最近事業年度の生産高比率(総生産金額に対する比率)

品 目		第 91 期	第 92 期
先 染 梳 毛 服 地 先 染 礼 服 地 後 染 礼 服 地 計		%	%
		85	87
		4	3
		11	10
		100	100

主要製品の製造工程図



(2) 設備の状況

A 設備

(昭和39年10月25日現在)

事業所名	事業内容	従業員数	土地			建物			機械装置			工具 その他	合計
			坪	数	帳簿額	延坪数	帳簿額	延坪数	主要台数	帳簿額	延坪数		
		人	坪		千円	坪	千円			千円		千円	千円
営業設備 本社	製品の販売	98	607.53		824	592.39	14,443		0	0		6,337	21,604
生産設備 西志賀工場	毛織物の製造整理	466	3,966.33		7,322	3,259.39	161,165		155	130,915		21,102	320,504
庄内川工場	毛織物の製造	619	5,649.56		26,296	3,287.12	178,572		245	126,978		11,561	343,407
附属設備 寄宿舎	厚生施設	9	4,791.26		24,402	3,723.18	312,557		0	0		13,121	350,080
計		1,162	15,014.68		58,844	10,862.08	666,737		400	257,893		32,121	1,035,595

主要機械台数の内訳

四巾力織機	224台	準備機	111台
染色機	23台	仕上機	42台

上記機械のうち休止中のものはない。

B 設備の新設拡充もしくは改修又はそれらの計画

現在実施中又は計画中の主なものを示せば次の通りである。

件名	必要性	予算金額	昭和39年 10月25日 現在支払 累計額	工事進捗率	着手年月 又は着手 予定年月	完成年月 又は完成 予定年月
織絨工場 (西志賀工場)	老朽木造を廃し鉄筋コンクリートに新築	110,000	0	0	40年3月	40年10月
仕上工場 (西志賀工場)	能率的にするため鉄筋コンクリート増築	14,000	0	0	〃	〃
仕上乾燥機	品質高度化のため更新	25,000	5,033	0	39年10月	40年4月
織機	〃	25,000	0	0	40年3月	40年10月
汽缶	品質高度化のため拡充	36,000	0	0	〃	〃
深井戸および浄水装置						
計		210,000	5,033			

注 1 今後の資金調達方法としては、昭和40年1月30日払込の増資資金および自己資金で賄う予定である。

2 新規設備の主なものは下記のとおりである。

織絨工場	鉄筋コンクリート2階建延	2,916平方メートル	日ノ出建設KK施工
仕上工場	〃	273平方メートル	〃
仕上乾燥機	働幅36〃～72〃6段2室型両面ジェット式1台		KK日光製作所
織機	平岩式HEB型30台		KK平岩鉄工所

第 3 営 業 の 状 況

昨年末以来の金融引締め政策により国際収支基調は改善されつつありますが、反面国内景気は沈滞傾向をたどり産業界は不況の様相を深めております。かかる市況にあつて、独特の技術と優秀な設備および多年の経験によつて益々高級化せられた当社製品は不動の名声を維持し確固たる信用の下に引続き好調裡に販売されております。

(1) 生 産 能 力

当社の月産能力を示せば次の通りである。

区 分	期 別	第91期(38. 10. 26～39. 4. 25)	第92期(39. 4. 26～39. 10. 25)
設 備 能 力 稼 働 能 力	設 備 能 力	150,000m	150,000m
	稼 働 能 力	130,000m	130,000m

生産能力算定の方法(1ヵ月26日 1日7時間45分操業)

設 備 能 力 現有の設備をもつて、資材、人員、その他一般経済状況に左右されない場合のものである。

稼 働 能 力 設備能力を前提として、現在人員で春夏物と秋冬物との作業換え等を勘案した場合の能力である。

(2) 生 産 実 績

(a) 最近の生産概況

当社の受注量は年々増加の一途をたどり、これに伴つて生産数量も年毎に増加している。

(b) 当期および前期の生産数量、金額および生産能力に対する比率を示せば次の通りである。

期 別	品 名	数 量	稼働率	金 額	備 考
第 91 期 (38. 10. 26～39. 4. 25)	毛織物	米 804,381.5 (134,064)	% 103 (%)	千円 1,156,870 (192,812)	生産数量の約88%, 金額の約85%が梳毛紳士服地である。
第 92 期 (39. 4. 26～39. 10. 25)	毛織物	米 794,043.25 (132,341)	% 102 (%)	千円 1,240,253 (206,708)	生産数量の約90%, 金額の約87%が梳毛紳士服地である。

注 1) 数量は仕上高であり、金額は製造原価である。

2) カッコ内は1ヵ月の平均を示す。

(c) 外 注 の 状 況

染色、撚糸等工程の一部を委託加工しているが、期末現在における委託先は16工場である。その明細は下記の通りである。

工程別	期 別 区 分	第91期 (38. 10. 26～39. 4. 25)		第92期 (39. 4. 26～39. 10. 25)	
		数	金 額	数	金 額
染 色		延 210,043 (35,072)	千円 38,975 (6,496)	延 109,731 (18,288)	千円 23,924 (3,987)
		延 211,108 (35,185)	延 32,088 (5,348)	延 140,294 (23,382)	延 20,141 (3,357)
撚 糸		米 329,321 (54,887)	米 48,890 (8,148)	米 317,139 (52,856)	米 50,405 (8,401)
		米 1,399,523 (233,254)	米 35,496 (5,916)	米 1,578,908 (263,151)	米 39,323 (6,554)
織 絨					
修 整					
合 計			155,449 (25,908)		133,793 (22,299)

注 1) カッコ内は1ヵ月の平均を示す。

2) 染色は糸染である。

3) 修整の米数は生地補修、二番補修、二番毛取の延米数を記した。

4) 製造総費用中に占める外注加工費の割合は第91期は12.5%第92期は11%である。

(3) 主要原材料の状況

(a) 原 料 の 状 況

当社の使用原料は純毛梳毛糸を主とし、若干の紡毛糸と筋糸用棉糸、絹紡糸等を使用している。

原料である原糸は紡績会社に直接発注し糸商を通じて入手している。

(b) 原糸入手量および消費量

原料	区	分	単 位	第92期(39. 4. 26~39. 10. 25)
毛糸(地糸)	繰入 繰出 振替	越手 費却 替残	量 量 量 量 量	346,516
				393,243
				422,906
				6,857
				6,105
綿糸・絹紡糸等 (筋糸)	繰入 繰出 振替	越受 手費 却替 残	量 量 量 量 量	303,891
				15,304
				6,105
				5,497
				11,970
				1,280
				136
				13,520

注 1) 売却糸は各シーズン後の残糸のうち次期シーズンに使用不能の小口残糸を売却したものである。
2) 振替量とは混撚のため地糸より筋糸への振替えおよび需要品 a/c へ振替えたものである。

(c) 最近6カ月の原糸価格の推移は次の通りである。

銘	柄	単位		38/8~10月	11~39/1月	2~4月	5~7月	8~10月
2/48梳毛糸AG生地糸 名古屋定期相場		疋	最 高	1,599円	1,842円	1,568円	1,569円	1,569円
			最 低	1,298円	1,395円	1,348円	1,376円	1,439円

(4) 主要資材の需要状況

(a) 主要資材の入手および消費実績

品名	区分	数量 金額 の別	単位	第92期(39. 4. 26~39. 10. 25)			残	高
				期	首	入 手 量		
染	料	{数量	疋	4,644	8,563	6,664	6,543	
		{金額	千 円	8,822	11,426	8,060	12,188	
石	鹼	{数量	疋	5,370	17,445	18,830	3,985	
		{金額	千 円	491	1,692	1,816	367	
ソ	ダ	{数量	疋	1,554	6,000	6,275	1,279	
		{金額	千 円	41	150	156	35	
重	油	{数量	疋	17	764	761	20	
		{金額	千 円	105	4,485	4,467	123	
石	炭	{数量	屯	4	400	385	19	
		{金額	千 円	27	2,285	2,199	113	
機械補足品および 修繕材料		金 額	千 円	8,307	4,477	5,133	7,651	

(b) 主要資材の価格の推移

品 名	月 別 単 位	38/8~10月	11~39/1月	2~4月	5~7月	8~10月
		円	円	円	円	円
染 料	疋	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
石 鹼	疋	100	95	95	95	95
ソ - ダ	疋	25	25	25	25	25
重 油	疋	7,000	6,800	6,300	6,000	6,000
石 炭	屯	5,650	5,650	5,650	5,650	5,750

(5) 受注状況と生産計画

(a) 受 注 状 況

当社の製品はすべて受注生産であるが年々好評を博し、従つて受注量もシーズン毎に増加している。

最近の受注量および受注残高は次の通りである。

品 目 区 分	期 別	第91期(38. 10. 26～39. 4. 25)		第92期(39. 4. 26～39. 10. 25)	
		数	金 額	数	金 額
受 注 高 残 高	毛 織 物	米	千円	米	千円
		748,047	1,943,418	856,800	2,021,606
		748,047	1,943,418	856,800	2,021,606

- 注 1) 毛織物の注文は翌シーズン物である。したがって残高は翌期の販売高とはほぼ一致する。
 2) 毛織物の価格は受注品といえども受注時に決定するものではなく、出荷直前に至つて決定される。したがって第92期については見込み販売金額をもつて計算してある。

(b) 今後6ヵ月間の生産計画

品 目	昭和39年 11 月	12 月	昭和40年 1 月	2 月	3 月	4 月	合 計
毛 織 物	米 141,100	米 141,700	米 118,300	米 140,000	米 110,200	米 134,400	米 785,700

(6) 販 売 実 績

当社製品はすべて注文品であるから春物、夏物、冬物別にそれぞれ値決めとともに発注先の出荷指図に従つて発注先へ発送する品物と、その契約先の商社へ直送するものがある。

第91期の販売は主に春夏物で第92期は大部分が冬物である。

(a) 販売数量と販売金額

品 目 区 分	期 別	第91期 (38. 10. 26～39. 4. 25)		第92期 (39. 4. 26～39. 10. 25)	
		数	金 額	数	金 額
梳 毛 紳 士 服 地	一 カ 月 平 均	米	千円	米	千円
		768,514	1,775,724	615,285	1,652,711
礼 服 地	一 カ 月 平 均	(128,086)	(295,954)	(102,547)	(275,452)
		85,825	240,698	105,766	303,586
合 計	一 カ 月 平 均	(14,304)	(40,116)	(17,628)	(50,598)
		854,339	2,016,422	721,051	1,956,297
		(142,390)	(336,070)	(120,175)	(326,050)

注 上記のほか下記のとおり残糸を売却している。

第 91 期 4,323 疋 2,953 千円

第 92 期 8,137 疋 5,673 千円

(b) 製品価格の推移

最近1米当り平均単価を示せば下記の通りである。

なお、当社製品はすべて内需品である。

品 目	月 別	38/8～10月	11～39/1月	2～4月	5～7月	8～10月
毛 織 物		円 2,662	円 2,398	円 2,294	円 2,711	円 2,716

注 1) 上記は問屋渡し価格である。

2) 下記月度の販売品目の他は礼服用地である。

12, 1 月 主として春物背広服地
 4 月 〃 夏物 〃
 7, 8 月 〃 冬物 〃

第 4 経 理 の 状 況

当社の財務諸表は「財務諸表等の用語様式および作成方法に関する規則」(昭和 38 年大蔵省令第 59 号)に基づいて作成している。

以下にかかげる第 92 期(昭和 39 年 4 月 26 日から昭和 39 年 10 月 25 日まで)の財務諸表について公認会計士内田敏氏より証券取引法第 193 条の 2 の規定に基づいて監査証明を受け次のとおり監査報告書を受領した。

監 査 報 告 書

御幸毛織株式会社

事業年度 {昭和 39 年 4 月 26 日から}
(第 92 期) {昭和 39 年 10 月 25 日まで}

御幸毛織株式会社

取締役社長 杉 崎 半 吉 殿

作 成 日	昭和 40 年 1 月 20 日
事務所所在地	名古屋市瑞穂区陽明町 1 丁目 39 番地 1
事務所名	公認会計士内田敏事務所
公認会計士	内 田 敏 ㊞
電 話	名古屋 84 局 5504 番

1 監 査 の 概 要

私は、証券取引法第 193 条の 2 に基づく財務書類の監査証明を行なうため、この有価証券報告書に記載されている御幸毛織株式会社の昭和 39 年 4 月 26 日から昭和 39 年 10 月 25 日までの第 92 期事業年度の財務諸表すなわち貸借対照表、損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書、および附属明細表について監査を行なった。

この監査に当つて、私は一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、正規の監査手続および私が必要と認めた監査手続を実施した。

2 監 査 の 意 見

御幸毛織株式会社の採用する会計処理の原則および手続は一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、かつ、前事業年度と同一の基準に従つて継続して適用されており、また財務諸表の記載様式および記載事項は「財務諸表規則」の定めるところに準拠していることを認めた。

よつて、上記財務諸表は御幸毛織株式会社の昭和 39 年 10 月 25 日現在の財政状態ならびに同日をもつて終了する事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認めた。

3 会社と私との利害関係

御幸毛織株式会社と私との間には利害関係はない。

上記のとおり報告いたします。

(1) 財 務 諸 表

(1) 比較貸借対照表

資 産 の 部							
科 目	第91期 (39. 4. 25現在)			第92期 (39. 10. 25現在)			増 減 (△減少)
	金	額	百分比	金	額	百分比	
I 流 動 資 産	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
1 現 金 お よ び 預 金		413,447			528,309		114,862
2 受 取 手 形*1		1,231,507			1,271,607		40,100
3 売 掛 金		1,289			2,673		1,384
4 製 品		299,203			382,161		82,958
5 原 材 料*2		594,691			528,000		△ 66,691
6 仕 掛 品		357,541			316,845		△ 40,696
7 貯 蔵 品		25,720			28,238		2,518
8 前 払 費 用		3,823			3,130		△ 693
9 未 収 収 益		2,672			7,758		5,086
流動負債合計		2,929,893	70.1		3,068,721	70.9	138,828
II 固 定 資 産							
(1) 有 形 固 定 資 産							
1 建 物	750,337			826,474			
減 価 償 却 引 当 金	135,811	614,526		159,737	666,737		52,211
2 構 築 物	27,224			28,234			
減 価 償 却 引 当 金	11,133	16,091		12,401	15,833		△ 258
3 機 械 お よ び 装 置	604,989			624,669			
減 価 償 却 引 当 金	334,078	270,911		366,776	257,893		△ 13,018
4 車 両 お よ び 運 搬 具	21,821			21,625			
減 価 償 却 引 当 金	12,702	9,119		13,890	7,735		△ 1,384
5 工 具 器 具 お よ び 備 品	57,502			60,647			
減 価 償 却 引 当 金	27,969	29,533		32,094	28,553		△ 980
6 土 地		58,844			58,844		
7 建 設 仮 勘 定		32,700			5,033		△ 27,667
有形固定資産合計		1,031,724			1,040,628		8,904
(2) 無 形 固 定 資 産							
1 電 気 供 給 施 設 利 用 権		842			810		△ 32
2 電 話 加 入 権		185			245		60
3 電 話 専 用 施 設 利 用 権		18			17		△ 1
4 商 標 権, 意 匠 権		859			803		△ 56
無形固定資産合計		1,904			1,875		△ 29
(3) 投 資							
1 投 資 有 価 証 券 *3		177,047			176,983		△ 64
2 出 資 金		104			104		
3 長 期 貸 付 金		3,153			2,320		△ 833
4 従 業 員 に 対 す る 長 期 貸 付 金		10,365			10,556		191
5 退 職 給 与 引 当 特 定 預 金		24,700			24,700		
投資合計		215,369			214,663		△ 706
固定資産合計		1,248,997	29.9		1,257,166	29.1	8,169
資 産 合 計		4,178,890	100.0		4,325,887	100.0	146,997

負債の部							
科 目	第91期 (39. 4. 25現在)			第92期 (39. 10. 25現在)			増 減 (△減少)
	金	額	百分比	金	額	百分比	
I 流動負債	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
1 買掛金		110,310			19,805		△ 90,505
2 未払金		25,934			21,149		△ 4,785
3 未払費用		42,960			45,600		2,640
4 預り金		1,508			8,322		6,816
5 法人税等引当金 *4		253,366			254,568		1,202
6 事業税引当金		74,000			75,168		1,168
7 従業員預り金		24,285			27,999		3,714
8 貸倒準備金 *5		23,454			24,260		806
9 価格変動準備金		83,271			79,454		△ 3,817
流動負債合計		639,088	15.3		556,325	12.8	△ 82,763
II 固定負債							
退職給与引当金		86,372	2.1		84,828	2.0	△ 1,544
負債合計		725,460	17.4		641,153	14.8	△ 84,307
資本の部							
I 資本金		700,000	16.7		700,000	16.2	
(授權株数)		(36,000,000株)			(36,000,000株)		
(発行済株式数)		(14,000,000株)			(14,000,000株)		
II 資本剰余金							
1 資本準備金		245,300			245,300		
2 再評価積立金		12,465			12,465		
資本剰余金合計		257,765	6.2		257,765	6.0	
III 利益剰余金							
1 利益準備金		153,000			163,500		10,500
2 任意積立金							
1) 別途積立金	1,005,000			1,185,000			
2) 原料価格調節資金	600,000			600,000			
3) 配当準備積立金	325,000			375,000			
4) 退職積立金	30,000	1,960,000		30,000	2,190,000		230,000
3 法人税等控除後 当期末処分利益剰余金		382,665			373,469		△ 9,196
利益剰余金合計		2,495,665	59.7		2,726,969	63.0	231,304
資本合計		3,453,430	82.6		3,684,734	85.2	231,304
負債資本合計		4,178,890	100.0		4,325,887	100.0	146,997

注* 1 この外に受取手形割引高、および裏書譲渡高

第91期末 な し 第92期末 な し

* 2 } 製品、原材料、仕掛品および投資有価証券については商法第 285 条の 2 第 2 項による低価基準を採用している。
* 3 }

* 4 法人税等引当金の内訳は次の通りである。

	(第 91 期)	(第 92 期)
法人税	223,008千円	223,881千円
県市民税	30,358千円	30,687千円

* 5 貸倒準備金は金銭債権から控除される評価性の貸倒引当金ではなく税法に基づいて設定したものである。

(2) 比較損益計算書

科 目	第 91 期 (38. 10. 26~39. 4. 25)			第 92 期 (39. 4. 26~39. 10. 25)			増 減 (△ 減少)
	金	額	百分比	金	額	百分比	
	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
I 売 上 高							
1 総 売 上 高	2,022,462			1,963,560			
2 売上値引および戻り高	3,087	2,019,375	100	1,590	1,961,970	100	△ 57,405
II 売 上 原 価							
1 製品期首たな卸高	371,446			299,203			
2 当期製品製造原価	1,156,870			1,240,253			
合 計	1,528,316			1,539,456			
3 福利厚生費振替高	9,583			8,970			
4 製品期末たな卸高	299,203			382,161			
5 低価法による原料評価損	23,514			0			
製品売上原価	1,243,044			1,148,325			
原料(残糸)売上原価	7,755	1,250,799	61.9	13,841	1,162,166	59.2	△ 88,633
売上総利益		768,576	38.1		799,804	40.8	31,228
III 販売費および一般管理費							
1 役員報酬	15,000			15,000			
2 給料料	5,667			5,843			
3 賞与手当	9,566			12,212			
4 退職給与引当金繰入額	1,672			917			
5 福利費	2,270			3,203			
6 荷造材料費および消耗品費	7,111			6,511			
7 減価償却費	7,182			7,395			
8 事業税引当繰入額	74,000			73,500			
9 租税課金	3,094			790			
10 支払手数料	1,421			1,412			
11 保管料運賃	6,565			7,444			
12 旅費通信費	3,076			2,839			
13 交際費	5,200			7,315			
14 広告宣伝費	44,017			54,869			
15 研究開発費	430			482			
16 寄附金	184			138			
17 その他雑費	4,185	190,640	9.5	3,781	203,651	10.4	13,011
営業利益		577,936	28.6		596,153	30.4	18,217
IV 営業外収益							
1 受取利息	32,830			24,101			
2 受取配当金	11,723			2,337			
3 不用品売却代金	3,365			1,241			
4 その他雑収入	2,764	50,682	2.5	879	28,558	1.4	△ 22,124
当期総利益		628,618	31.1		624,711	31.8	△ 3,907
V 営業外費用							
1 支払利息および割引料	8,104			7,481			
2 製品および仕掛品品質低下による評価損				3,695			
3 原料(屑糸)品質低下による評価損	159			108			
4 株式発行費				2,258			
5 投資有価証券評価減 *1				17,421			
6 固定資産除却損 *2	5,251			3,190			
7 投資有価証券売却損	2,884			2,420			
8 その他雑支出	34	16,432	0.8	345	36,918	1.9	20,486
当期純利益		612,186	30.3		587,793	29.9	24,393
法人税県市民税引当額		251,000	12.4		249,500	12.7	

科 目	第 91 期 (38. 10. 26~39. 4. 25)		第 92 期 (39. 4. 26~39. 10. 25)		増 減 (△ 減少)
	金 額	百分比	金 額	百分比	
法人税等控除後純利益	361,186	17.9	338,293	17.2	

注 1) 「固定資産の耐用年数等に関する省令」に定める耐用年数および法人税法施行細則に定める残存価格の改正により第91期より改訂耐用年数により減価償却を実施した。従つて従前の耐用年数を適用した場合に比し約7,561千円の増加となつている。

2) 「企業資本充実のための資産再評価等の特別措置法」に基づく附記事項

(a) 当期減価償却資産の普通償却範囲額の合計額

第91期 62,527千円 第92期 60,015千円

(b) 当期減価償却資産の減価償却実施額の合計額

第91期 69,635千円 第92期 67,338千円

3) たな卸方法

帳簿たな卸法、但し製品、原料、仕掛品については毎月末実地たな卸を行ない、貯蔵品については適時現物と帳簿残を突合して実地たな卸に修正する。

4) 評価の基準

たな卸資産のうち製品、原料、仕掛品については総平均法による原価法を採用する低価法で、貯蔵品については移動平均法による原価法によつている。

低価法による評価差額は売上原価に算入されておりその評価差額は下記の通りである。

	(第91期)	(第92期)
製 品	4,009千円	0千円
仕 掛 品	9,119	0
計	13,128	0

5) 従来、割増減価償却費(特別償却費)を剰余金計算書で処理していたが、第91期より販売費および一般管理費で処理することに改めた。

* 1 投資有価証券のうち投資信託受益証券は商法第285条の2第1項の規定により期末時価で評価した。

* 2 固定資産除却損は次の通りである。

	(第91期)	(第92期)
機 械 除 却 損	4千円	72千円
建 物 除 却 損	5,246	2,850
そ の 他 除 却 損	1	268
計	5,251	3,190

比較製造原価明細書

科 目	第 91 期 (38. 10. 26~39. 4. 25)		第 92 期 (39. 4. 26~39. 10. 25)		増減(△ 減少)
	金 額	百分比	金 額	百分比	
	千円	%	千円	%	千円
I 原 料 費					
1 期首原料たな卸高 *1	557,120		594,691		
2 当期原料仕入高	835,024		696,229		
合 計	1,392,144		1,290,920		
3 期末原料たな卸高 *1	618,205		528,000		
当期原料費	773,939	62.4	762,920	62.9	△ 11,019
II 加 工 費					
(1) 労 務 費					
1 賃金および給料	94,402		107,796		
2 賞 与 手 当	48,908		52,597		
3 退職給与金	355		649		
4 退職給与引当金繰入額	3,421		5,059		
5 福 利 費	20,862		14,244		
当期労務費	167,948	13.6	180,345	14.9	12,397
(2) 間 接 材 料 費					
1 染料薬品費	13,789		13,680		
2 燃 料	9,759		7,237		

科 目	第 91 期 (38. 10. 26～39. 4. 25)		第 92 期 (39. 4. 26～39. 10. 25)		増減(△ 減少)
	金 額	百分比	金 額	百分比	
3 その他消耗品費	千円 19,463	%	千円 21,844	%	千円
当期間接材料費	43,011	3.5	42,761	3.5	△ 250
(3) 経費					
1 支払電力料	6,356		6,771		
2 支払修繕料	15,616		12,823		
3 租税課金	4,658		5,154		
4 減価償却費	62,452		59,943		
5 その他経費	9,880		9,067		
当期経費	98,962	8.0	93,758	7.7	△ 5,204
(4) 外注工賃	155,449	12.5	133,793	11.0	△ 21,656
当期製造費用	1,239,309	100.0	1,213,577	100.0	△ 25,732
期首仕掛品たな卸高	283,015		357,541		
合 計	1,522,324		1,571,118		
期末仕掛品たな卸高	357,541		316,845		
他勘定振替高*2	7,913		14,020		
当期製品製造原価	1,156,870		1,240,253		83,383

注 * 1 第91期末原料たな卸高と第92期首原料たな卸高との相違は低価法による評価差額が修正されている故である。

* 2 他勘定振替高の内訳は次の通りである。

第91期 原料(残糸)売却簿価	7,755千円	そ の 他	158千円
第92期 原料(残糸)売却簿価	13,841	〃	179

当社の原価計算は冬物、春物、夏物の季節毎に大別し、原料費については個別計算を行い、加工費については工程別総合計算を行つている。それぞれ進捗工程毎に積重ね方式をとつている。又各組別加工費の製品配賦は48番手双糸、平織無地を標準品として等価比率によつているが期末に原価差額を調整して正常価格にしている。

(3) 比較剰余金計算書

項 目	第 91 期 (38. 10. 26～39. 4. 25)		第 92 期 (39. 4. 26～39. 10. 25)		増 減 (△ 減少)
	金 額		金 額		
(1) 前期未処分利益剰余金	千円	千円	千円	千円	千円
(2) 前期利益剰余金処分数		878,502		382,665	△ 495,837
1 利益準備金	10,500		10,500		
2 配当金	105,000		105,000		
3 役員賞与金	5,000		5,000		
4 任意積立金					
1) 別途積立金	180,000		180,000		
2) 原料価格調節資金	500,000				
3) 配当準備積立金	50,000	850,500	50,000	350,500	△ 500,000
繰越利益剰余金		28,002		32,165	4,163
(3) 繰越利益剰余金増加高					
1 価格変動準備金戻入	81,338	81,338	83,271	83,271	1,933
(4) 繰越利益剰余金減少高					
1 貸倒準備金繰入	4,590		806		
2 価格変動準備金繰入	83,271	87,861	79,454	80,260	△ 7,601
繰越利益剰余金期末残高		21,479		35,176	13,697
(5) 当期純利益(法人税等控除後)		361,186		338,293	△ 22,893
当期未処分利益剰余金		382,665		373,469	△ 9,196
(うち未処分利益剰余金当期増加額)		(354,663)		(341,304)	

(4) 比較剰余金処分計算書

項 目	第 91 期 (39. 6. 20)		第 92 期 (39. 12. 19)		増 減
	金 額		金 額		(△ 減少)
I 当期末処分利益剰余金	千円	千円	千円	千円	千円
II 利益剰余金処分額		382,665		373,469	△ 9,196
1 利益準備金	10,500		10,500		
2 配当金	105,000		105,000		
3 役員賞与金	5,000		5,000		
4 任意積立金					
別途積立金	180,000		170,000		
配当準備積立金	50,000		50,000		
合 計		350,500		340,500	△ 10,000
III 次期繰越利益剰余金		32,165		32,969	804

(5) 附属明細表

1) 投資有価証券明細表

株 式	銘 柄	1株の 金 額	株 数	取得価格	貸借対照表 計 上 額	摘 要
	株 式 会 社 三 菱 銀 行 株 式	円	株	千円	千円	
	〃 住 友 銀 行 〃	〃	〃	〃	〃	
	〃 第 一 銀 行 〃	〃	〃	〃	〃	
	〃 東 海 銀 行 〃	〃	〃	〃	〃	
	東洋信託銀行 株式会社	500	200	100	100	
	大井証券 株式会社	50	200,000	10,000	10,000	
	野村証券 株式会社	〃	100,000	7,945	7,605	
	中央毛織 株式会社	〃	75,000	3,778	2,737	
	大信紡績 株式会社	〃	500,000	25,700	25,700	
	鷹 岡 株 式 会 社 〃	〃	724,100	36,205	36,205	
	外 与 株 式 会 社 〃	〃	10,000	500	500	
	金 商 又 一 株 式 会 社 〃	〃	6,666	667	393	
	新 興 産 業 株 式 会 社 〃	〃	10,000	500	168	
	三重繊維工業株式会社	〃	6,500	325	325	
	株式会社名古屋毛織会館	〃	7,600	380	380	
	そ の 他 株 式 (2 銘 柄)	〃	743	37	37	
	計		2,041,709	105,602	103,340	

そ 有 の 価 他 証 の 券	銘 柄	1株の 金 額	株 数	取得価格	貸借対照表 計 上 額	摘 要
	日 本 電 信 電 話 公 社 債 券		(額面金額)	千円	千円	
	大井証券投資信託受益証券		(〃)	592	484	
	野村証券投資信託受益証券		(〃)	48,005	34,986	
	計			42,575	38,173	
	計			91,172	73,643	
合	計			196,774	176,983	

2) 有形固定資産明細表

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却引当金	差引期末高	摘要(増加の主なるもの)
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
建物	750,337	81,380	5,243	826,474	159,737	666,737	庄内川工場 寄宿舍 (437.23T) 42,858千円
構築物	27,224	1,047	37	28,234	12,401	15,833	西志賀工場 寄宿舍 (183.33T) 24,160千円
機械および装置	604,989	20,076	396	624,669	366,776	257,893	仕上機械2 台 17,358千円
車両運搬具	21,821	634	830	21,625	13,890	7,735	
工具器具および備品	57,502	3,879	734	60,647	32,094	28,553	
土地	58,844	—	—	58,844	—	58,844	
建設仮勘定	32,700	61,199	88,866	5,033	—	5,033	
計	1,553,417	168,215	96,106	1,625,526	584,898	1,040,628	

3) 無形固定資産明細表

資産の種類	取得原価	当期増加額	当期減少額	減価償却累計額	期末現在高	摘要
	千円	千円	千円	千円	千円	
電気供給施設利用権	1,095	—	—	285	810	
電話加入権その他	245	60	—	—	245	
電話専用施設利用権	20	—	—	3	17	
商標権・意匠権	1,084	7	12	281	803	
計	2,444	67	12	569	1,875	

4) 資本金明細表

既 発 行 株 式	銘 柄		発 行 数	券面額又は1株の発行価格および資本組入額	券面総額又は資本組入総額	上場取引所名	摘 要
	額面株式	御幸毛織株式会社株式	株 14,000,000	円 50	千円 700,000	名古屋証券取引所 大阪証券取引所 東京証券取引所	} 市場第1部
		小 計	14,000,000		700,000		
	無 額 面 株 式						
		小 計					
株式発行のない資本の額							
資 本 の 額			700,000千円				
準 備 金 の 資 本 組 入	資 本 組 入 額		摘 要				
		5,000	昭和 28 年 6 月 26 日		再評価積立金資本組入		
		10,000	昭和 28 年 12 月 26 日		〃		
		3,000	昭和 30 年 8 月 26 日		〃		
		9,000	昭和 34 年 10 月 26 日		〃		
	計	27,000					

5) 資本剰余金明細表

当期中に於ける増減がないので規則第124条により作成を省略する。

6) 利益準備金及び任意積立金明細表

区 分	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	期 末 残 高	摘 要
利 益 準 備 金	千円 153,000	千円 10,500	千円	千円 163,500	注 当期増加額は前期利益処分による増加である。
任 意 積 立 金	1,005,000	180,000		1,185,000	
別 途 積 立 金	600,000			600,000	
原 料 価 格 調 節 資 金	325,000	50,000		375,000	
配 当 準 備 積 立 金	30,000			30,000	
退 職 積 立 金	1,960,000	230,000		2,190,000	
計	2,113,000	240,500		2,353,500	

7) 減価償却費明細表

資 産 の 種 類		取得原価	当 期	償 却 額	当 期 末	償 却	償却方法	償却範囲に対 する過不足額	
			償 却 額	累 計	残 高	累計率		当期分	累 計
有 形 固 定 資 産	建 物	千円 826,474	千円 26,319	千円 159,737	千円 666,737	% 19.3	定率法	千円 0	千円 0
	構 築 物	28,234	1,297	12,401	15,833	43.9	〃	0	0
	機械および装置	624,669	33,022	366,776	257,893	58.7	〃	0	0
	車 両 運 搬 具	21,625	1,921	13,890	7,735	64.2	〃	0	0
	工具器具および 備品	60,647	4,696	32,094	28,553	52.9	〃	0	0
	計	1,561,649	67,255	584,898	976,751	37.5		0	0
	無 形 固 定 資 産	電気供給施設利 用権	1,095	33	285	810	26.0	定額法	0
電 話 加 入 権		245			245				
電話専用施設利 用権		20		3	17	15.0	〃	0	0
商標権，意匠権		1,084	50	281	803	25.9	〃	0	0
計		2,444	83	569	1,875	23.3		0	0
合 計		1,564,093	67,338	585,467	978,626	37.4		0	0

注 1) 減価償却基準は法人税法及び租税特別措置法に規定する方法による。なお、償却は税法の規定するところによつて取得価額の95%まで実施する。

2) 建物、機械および装置の償却額には租税特別措置法に基づく特別償却費を含んでいる。

当 期 分 7,323千円(累計 96,267千円)

3) また償却範囲額に対する過不足額は特別償却費も範囲額に含めて算出している。

4) 第92期減価償却費の配賦は製造原価59,943千円、販売費および一般管理費7,395千円である。

8) 引当金明細表

区 分	期首残高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高	摘 要
			目的使用	そ の 他		
貸 倒 準 備 金 *1	千円 23,454	千円 19,204	千円	千円 18,398	千円 24,260	
法 人 税 等 引 当 金	(253,366)	(249,500)	(248,298)		(254,568)	
法 人 税	223,008	219,500	218,627		223,881	
県 市 民 税	30,358	30,000	29,671		30,687	
事 業 税 引 当 金	74,000	73,500	72,331		75,169	
価 格 変 動 準 備 金 *2	83,271	79,454		83,271	79,454	
退 職 給 与 引 当 金 *3	86,372	5,977	7,521		84,828	
計	520,463	427,635	328,150	101,669	518,279	

注 * 1) 当期増減額とも税法上の繰入及び戻入高であり、期末残高は同法限度額の100%である。

* 2) 期末残高は会社計算による累積限度の100%(税法限度額の200%)である。

(2) 主な資産、負債および収支の内容

昭和 39 年 10 月 25 日現在の主要科目の説明は次の通りである。

(1) 流動資産

(a) 現金および預金

科 目		金 額
現 預	金	千円 413
	金	547
	郵便振替貯金	2,841
	当座普通預金	159,836
	通知預金	130,000
	納税準備預金	9,672
	定 期 預 金	225,000
合 計		523,309

(b) 受 取 手 形

業 種 別	摘 要	金 額
毛 織 物 販 売 業	品 代	千円 1,271,607
受取手形の期日別内訳		
期 日 別	金 額	期 日 別 金 額
昭 和 39 年 10 月 中	千円 25,000	昭 和 40 年 2 月 中 千円 198,166
〃 〃 〃 11 月 中	341,738	〃 〃 〃 3 月 中 92,970
〃 〃 〃 12 月 中	316,340	〃 〃 〃 4 月 中 18,022
昭 和 40 年 1 月 中	279,371	合 計 1,271,607

(c) 売 掛 金

業 種 別	摘 要	金 額
毛 織 物 取 扱 業	原 料 (残糸) 売 却 代	千円 2,673
売掛金の回転率および滞留期間		
売掛金回転率		$\frac{\text{第 92 期売上高}(1,961,970) \times 2}{(\text{第 92 期末売掛金}(2,673) + \text{第 91 期末売掛金}(1,289)) \div 2} = 1,980.8 \text{回}$
売掛金滞留期間		$\frac{365 \text{日}}{\text{売掛金回転率}(1,980.8)} = 0.2 \text{日}$
売掛金の回収状況		

期 間	前期繰越高 A	発 生 高 B	回 収 額 C	残 高	回収率 $\frac{C}{(A)+(B)}$
自 39 年 4 月 26 日 至 39 年 10 月 25 日	千円 1,289	千円 1,961,970	千円 1,960,586	千円 2,673	% 99.9

(d) た な 卸 資 産

たな卸資産の総額は 1,255,244 千円で資産総額の 29 %に相当する。

科 目	種 別	数 量	金 額
製 品	梳 毛 背 広 服 地		千円 334,067
	〃 〃 〃 〃 〃 〃	269,675 米	47,467
	紡 毛 背 広 服 地		
	〃 〃 〃 〃 〃 〃	427 米	627
	計 毛 〃 〃 〃	270,102 米	382,161
原 材 料	梳 紡 筋 屑	303,771 疋	508,973
	〃 〃 〃 〃 〃	120 疋	115
	〃 〃 〃 〃 〃	13,343 疋	18,887
	〃 〃 〃 〃 〃	177 疋	25
	計 〃 〃 〃 〃 〃	317,411 疋	528,000

科 目 種 別	数 量	金 額
仕 掛 品 織 絨 工 程 中		千円
貯 蔵 品 仕 上 工 程 中		126,204
		190,641
		27,971
		267
		28,238

(e) 前 払 費 用

火災保険料および自動車保険料の未経過分

3,130千円

(f) 未 収 収 益

受取手形に対する金利ほか

7,758千円

(2) 固 定 資 産

(a) 建 設 仮 勘 定

支 払 先	処理される科目	金 額	摘 要
日光商事株式会社	機 械	千円 433	仕上機械代金前渡金
(株) 日光製作所	〃	4,600	〃
合 計		5,033	

(b) 出 資 金

種 類	1口の出資額	出 資 口 数	出 資 総 額	貸借対照表 計 上 額
愛知毛織物染色整理協会	円 20,000	口 1	千円 20	千円 20
日本繊維倶楽部	100	842	84	84
合 計	—	—	104	104

(c) 長 期 貸 付 金

貸 付 先	摘 要	金 額
瑞穂毛織株式会社	設備増設資金の一部 期間3カ年 (最終期日 41年4月)	千円 850
滝毛織株式会社	日歩2銭 担保なし	1,470
合 計		2,320

注 1 上期貸付先は当社織絨下請工場である。

2 1年以内に返済される金額が僅少であるので全額長期貸付金に含めた。

(d) 従 業 員 対 する 長 期 貸 付 金

摘 要	金 額
従業員に対する住宅建築資金の貸付金 33口 (住宅建築資金貸付条件 1年据置 10カ年以内完済 日歩1銭8厘)	千円 10,556

(e) 退 職 給 与 引 当 特 定 預 金

銀 行	預 金 の 種 類	金 額
三菱銀行 名古屋支店	定 期 預 金	千円 2,000
住友銀行 名古屋支店	〃	700
東海銀行 浄心支店	〃	20,000
第一銀行 名古屋駅前支店	〃	2,000
合 計		24,700

(3) 流 動 負 債

(a) 買 掛 金

品 種 別	摘 要	金 額
原 材 料	日商株式会社ほか 2 店	千円 12,513
そ の 他	長瀬産業株式会社ほか 69 店	7,292
合 計		19,805

(b) 未払金

相手先	摘要	金額
茶周染色(株) 外1口	糸染外注加工費	千円 3,139
東海撚織(株) 外1口	撚糸	3,273
(株)中部毛織物修整所 外2口	修整	6,366
滝毛織(株) 外7口	織絨	7,749
配当金	第86・87・88・89・90・91期株主配当金	409
その他	毛製品検査協会手数料	213
合	計	21,149

(c) 未払費用

相手先	摘要	金額
従業員賞与金	第92期賞与金(39.12.19支給)	千円 45,600
合	計	45,600

(d) 預り金

摘要	金額
冬物の葉およびカレンダー代金預り金	千円 5,389
10月分給与源泉所得	1,461
10月分預り市	1,155
その他	317
合	計 8,322

(e) その他流動負債

従業員預り金

摘要	金額
勤務先預金(任意) 日歩 2銭5厘	千円 27,999
合	計 27,999

(4) 資本剰余金

(a) 再評価積立金

再評価積立金の取崩し状況は次の通りである。

再評価積立金		再評価積立金取崩額		再評価積立金 現在高
再評価日	金額	取崩理由	金額	
昭和25年5月26日	千円 17,900	再評価資産取壊しおよび売却による減少	千円 731	千円
昭和28年5月26日	24,354	第一次再評価税納付	1,075	
		第三次再評価税納付	983	
		昭和28年6月 資本組入額	5,000	
		昭和28年12月 資本組入額	10,000	
		昭和30年3月 資本組入額	3,000	
		昭和34年10月 資本組入額	9,000	
合	計 42,254	合	計 29,789	12,465

(5) 営業外収益

(うち)受取利息

内	金額	内	金額
受取手形の利息	千円 16,357	その他雑利息	千円 407
預金利息	7,337	合	計 24,101

(6) 営業外費用
(うち)支払利息および割引料

内 訳	金 額	内 訳	金 額
手形割引料	千円 2,574	従業員預り金利息ほか	千円 1,224
短期借入金利息	3,683	合 計	7,481

(3) そ の 他
金 繰 状 況
(a) 最近の金繰実績

月 別	39年5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
項 目	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
前月繰越資金	*1 413,447	411,352	330,340	512,734	435,735	429,900	413,447
・ 売上現金入金	816	545	428	213	1,815	4,425	8,242
受取手形回収高	135,024	429,262	257,740	134,740	91,454	239,767	1,287,987
割引高	106,428				389,975	120,191	616,594
受取利息	2,509	5,114	613	792	11,955	7,012	27,995
その他の他金		5,466	317			1,779	7,562
借入金		180,000	100,000	180,000	100,000		560,000
収入合計	244,777	620,387	359,098	315,745	595,199	373,174	2,508,380
支出							
原料代現金支払	161,184	139,108	60,020	120,039	131,487	174,797	786,635
消耗品代現金支払	8,845	10,375	8,926	11,560	7,717	11,570	58,993
外注工賃	25,283	23,597	21,454	23,707	19,545	24,862	138,448
人件費	25,246	65,984	35,265	25,319	24,188	33,842	209,844
支払利息	156	1,951	1,080	216	1,142	1,645	6,190
その他の経費	11,051	18,173	16,637	16,249	16,926	27,920	106,956
設備費	9,982	11,873	17,781	11,112	10,029	17,959	78,736
税金	—	320,629	—	2,407	—	—	323,036
借入金返済	—	—	—	180,000	380,000	—	560,000
その他の	(投) 5,125	(配) 99,709 (投) 10,000	(配) 5,291 (投) 10,250	(投) 2,135	(投) 10,000	(投) 17,830	124,680
支出合計	246,872	701,399	176,704	392,744	601,034	274,765	2,393,518
翌月繰越預金	411,352	330,340	512,734	435,735	429,900	528,309	*2 528,309

- 注 1) 営業外収入「その他」の主なものは受取配当金、従業員預り金、不用品処分金等である。
2) 月度は前月26日より当月25日迄の1カ月である。
3) *1には定期預金225,000千円、*2には定期預金225,000千円を含む。

(b) 今後の資金計画

月 別	39年11月	12月	40年1月	2月	3月	4月	計
項 目	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
前月繰越資金	528,309	641,800	463,800	414,900	406,000	498,000	528,309
・ 売上現金入金	750	1,200	300	1,800	1,000	3,200	8,250
受取手形回収高	322,196	270,040	85,782	204,663	291,891	292,163	1,466,735
割引高		97,342		100,000			197,342
受取利息	4,200	200	1,300	1,900	14,000	2,500	24,100
その他の他金		800	(増資)160,000		7,200		168,000
借入金		150,000	100,000				250,000
収入合計	327,146	519,582	187,382	468,363	314,091	297,863	2,114,427
支出							
原料代現金支払	130,950	130,000	120,000	120,000	120,000	130,000	750,950
消耗品代現金支払	11,900	11,900	12,300	12,800	11,900	13,700	74,500
外注工賃	27,000	26,000	25,000	26,000	27,000	27,000	158,000

月 別			39年11月	12 月	40年 1 月	2 月	3 月	4 月	計
項 目			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
人	件	費	27,500	67,000	39,000	27,500	27,500	28,500	217,000
支	払	利		1,800	600	600		1,300	4,300
そ	の	他	11,305	17,682	17,082	18,363	19,691	26,363	110,486
設	備	経	5,000	18,000	17,000	19,500	16,000	31,500	107,000
税		費		325,500		2,500			328,000
借	入	金				250,000			250,000
そ	の	返		(配) 99,700	(配) 5,300				105,000
支	出	合	213,655	697,582	236,282	477,263	222,091	258,363	2,105,236
翌	月	繰	641,800	463,800	414,900	406,000	498,000	537,500	537,500
越	資	金							

注 「最近の金繰実績」に準じている。